

企画展「書は語る－30cmのエスプリー」開催

■天皇や公家、武家をはじめ、松尾芭蕉や夏目漱石など、幅広い時代の著名人の懐紙や短冊を紹介。その書を通じて人物像を探求します。

懐紙・・・手口を拭いたりメモを書いたりするための携帯用の紙。10世紀頃からは自詠の和歌を記すために用いられた。およそ縦30～35cm、横40～50cm。

短冊・・・懐紙を縦に8等分したもので、14世紀頃から登場する。

■重要美術品2点を含む200数十点を公開します。

【展覧会基本情報】

タイトル：企画展 書は語る－30cmのエスプリー

会 期：平成31年1月4日（金）～2月3日（日）

時 間：10時～17時（入館は16時30分まで）

休 館 日：月曜日（但し、月曜日が祝日の場合は翌火曜日）

料 金：一般1,200円 高大生700円 小中生500円 ※毎週土曜日は小中高生無料

主 催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・毎日新聞社

後 援：一般財団法人 毎日書道会

【展覧会関連イベント】

特別展示 東海毎日新春書展

会 期：平成31年1月4日（金）～20日（日）

会 場：徳川美術館 本館 ※入館者見学自由（入館料別途要）

新春揮毫

揮 毫：毎日新聞書道評議員 加藤 裕氏

日 時：平成31年1月4日（金）14時～ ※入館者見学自由（入館料別途要）

ギャラリートーク

日 時：平成31年1月12日（土）13時～ ※入館者見学自由（入館料別途要）

プレス内覧会

日 時：平成31年1月4日（金）

午後1時30分～

場 所：徳川美術館 講堂

内 容：四辻秀紀（当館 学芸部長）による
展覧会概要説明と自由取材。

※展示室内での撮影の際には、一般来館者の
映り込みにご配慮ください。



【広報提供画像】

左：足利義政 個人蔵

中：近松門左衛門 個人蔵

右：夏目漱石 個人蔵



重要美術品

短冊手鑑 伏見宮家旧蔵 2帖

徳川美術館所蔵